

東京都高等学校保健体育研究会舞踊研究委員会

東京都高等学校保健体育研究会活動概要

東京都高等学校保健体育研究会は、高等学校の全ての保健体育科の教員を会員として教科の研究活動を行っております。

研究部として体育部、保健部があり、行事部として舞踊研究委員会、スキー委員会、テニス委員会があり、さらに支部での活動も行っております。本年度の行事予定は以下の通りです。

5月17日（木）平成24年総会・研究協議会 墨田区総合体育館

6月14日（木）ご勇退の先生を囲む会

8月 3日（金）第24回全国中学校高等学校体育指導者実技講習会
（本年度中学校 種目 柔道・ダンス）港区立御成門中学校

8月20日（月）第32回東京都高等学校保健体育研究会実技講習会
（ダンス）慶應女子高校

11月 3日（土）第59回 東京都高等学校舞踊研発表大会 オリンピックセンター大ホール

11月16日（金）東京都高等学校保健体育研究会研究発表会
兼 全国学校体育研究大会東京プレ大会

11月29日（木）第40回 関東地区高等学校保健体育研究大会 神奈川大会

～30日（金） 神奈川県海老名

12月 8日（土）第50回 東京都高等学校スキー教室指導者講習会

～10日（月） 志賀高原熊ノ湯

2月 3日（日）第27回 東京都教職員テニス大会

なお、上記以外に各部、各委員会で研究活動を行っております。

○舞踊研究委員会活動報告

上記の通り、舞踊研究委員会は東京都高等学校保健体育研究会行事部に所属しています。

主な活動としては昭和29年に第1回が行われた現在まで続いている舞踊研究発表大会の開催、夏に行われるダンス実技指導者講習会の開催があります。また、教員のための研究課題を設定し、ダンスの授業に生かせるよう研究を進めています。

長年続けていく中で、新型インフルエンザや震災の影響など開催を危ぶまれる事態もありましたが、参加校や委員の熱意により舞踊研究発表大会は今年度で第59回を迎えます。自由作品の部を設けたり、表彰制度を導入するなど形式の見直しを図り、会の更なる発展に努めています。

23年度の活動としては以下の通りです。

・実技講習会

日時： 8月18日（木）13時～17時

場所： 慶應女子高等学校体育館において

講師： ダンスインストラクター協会理事 須田浩史 先生

内容： 「HIP HOPの基本動作の習得と小作品」

22年度、23年度と2年同じ講師をお招きしての講習会を実施しました。
男女共修を受けてかヒップホップということからか男性の参加者も多くいらしてダイナミックな動きを見せてくれました。

アンケートでは「目の前で丁寧に教えていただけた感謝」という意見と「もっと覚えたい」という要望が数多く見られました。

・舞踊発表大会

昨年は九段会館を予定していましたが、3月11日の震災で使用不可になり、外の会場は取ることができず、急遽十文字高校での開催になりました。

通常に比べ舞台も小さく、参加を見合わせる学校が多いのではないかと心配しましたが、例年とほぼ同じ25校27作品の参加があり、参加生徒も講師の先生も事情を理解し、協力してくださいました。

日時： 11月3日（木）十文字高校講堂

講師： 筑波大学名誉教授 京都女子大学教授 川口千代先生

日本女子体育大学舞踊学専攻教授 島内敏子先生

・研究内容

1. 発表大会 作品分析
2. 実技講習会のまとめと今後の展望

ダンスが苦手な教員も授業に自信が持てるようにということも考え、ダンスの身体ほぐしに使えるDVDの作成なども行ってきましたが、昨年度は31回続いている実技講習会の内容とアンケート結果を見直し、今後有意義な実技講習会を開催するため方向性を探ることについて研究をまとめました。

実技講習会の様子



舞踊発表大会より

